

はじめに

このたび、皆様に『JMC REPORT 2025（事業成果報告書）』をお届けします。

本レポートは、当センターの企画研究部の研究員が業界紙等に寄稿したレポートや講演資料に加え、海事公益支援事業（業務部）や海事図書館事業（企画研究部）の内容、さらには、当センターのフォーラムやセミナーの概要をまとめたものです。海事産業に携わる皆様におかれましては、本レポートを通して当センターの日々の活動についてご理解を深めていただければ幸甚です。

四面を海で囲まれた日本では、輸出入貨物量の 99.5%を海上輸送が担っています。そのため、海運・造船などの海事産業は、日本の経済や社会、国民生活を支える基幹産業であると同時に社会インフラでもあります。

一方、近年海事産業を取り巻く国際情勢は、急激に流動化・不確実化の度合いを強め、また、世界的に海事産業の大きな変革期を迎える中で、日本の海事産業は迅速かつ的確な対応を求められています。

米国及びイスラエルによるイラン攻撃に起因するエネルギーの供給不安への対応、海事分野における環境対策、高度な人材確保・育成など、海事分野には大きな課題が横たわっています。

当センターでは、これらの重要課題について議論するため、2024年12月に「海事産業委員会」を設置し、その成果を2026年3月に「日本の海事産業の再興に向けた提言」としてとりまとめ、海事立国フォーラムで公表し、その翌日には金子国土交通大臣に手交いたしました。

今後も当センターは、国際的な活動を充実させつつ、海事関係の諸課題を的確に把握し、海事産業界、行政当局及び教育・研究機関等との連携・協働を一層強化し、日本の海事産業の復興と経済安全保障への貢献、海事分野の公益事業の進展、海事思想の普及と海事の重要性についての社会・国民の理解の増進に努めてまいります。

皆様から一層のご指導とご鞭撻を賜るよう心から願っております。

2026年5月 企画研究部

目 次

【2025年度の調査研究・政策提言等の活動実績】	11
【日本の海事産業の再興に向けた提言について】	31
【研究員/専門調査員の紹介】	95
【調査・研究事業成果】	101
1. 海運環境政策	
1) 「海運と気候変動⑥ FuelEU マリタイムで船舶の燃料転換を促進」 （ガスエネルギー新聞 2025年5月）	主任研究員 森本 清二郎 …… 105
2) 「海運と気候変動⑦ IMO ネットゼロ フレームワークに基本合意」 （ガスエネルギー新聞 2025年6月）	主任研究員 森本 清二郎 …… 106
3) 「海運と気候変動⑧ 海運分野で LNG 導入進展」 （ガスエネルギー新聞 2025年7月）	主任研究員 森本 清二郎 …… 107
4) 「海運と気候変動⑨ バイオ燃料を有望視」 （ガスエネルギー新聞 2025年8月）	主任研究員 森本 清二郎 …… 108
5) 「海運と気候変動⑩ 次世代燃料の政策支援を」 （ガスエネルギー新聞 2025年9月）	主任研究員 森本 清二郎 …… 109
6) 「海運と気候変動⑪ IMO 規制、合意に至らず」 （ガスエネルギー新聞 2025年11月）	上席研究員 森本 清二郎 ……110
7) 「海運と気候変動⑫ 存在感を高める中国海運」 （ガスエネルギー新聞 2025年12月）	上席研究員 森本 清二郎 ……111

- 8) 「海運と気候変動⑬ 脱炭素対応で造船再生を」
 (ガスエネルギー新聞 2026年1月)
 上席研究員 森本 清二郎 ……112
- 9) 「海運と気候変動⑭ 欧州で進むバイオ LNG」
 (ガスエネルギー新聞 2026年3月)
 上席研究員 森本 清二郎 ……113
- 10) 「国際海運の温室効果ガス(GHG)削減に向けた規制と代替燃料の動向」
 (海外投融資情報財団ビジネス情報誌『海外投融資』2025年7月)
 主任研究員 森本 清二郎 ……115
- 11) 「“ブルーエコノミー”に係る国内外の取り組み(上)」
 (日本海事新聞 2025年8月)
 上席研究員 野村 撰雄
 研究員 坂本 尚繁 …… 121
- 12) 「“ブルーエコノミー”に係る国内外の取り組み(下)」
 (日本海事新聞 2025年9月)
 上席研究員 野村 撰雄
 研究員 坂本 尚繁 …… 127
- 13) 「洋上風力発電の国内外の現状と航行安全」
 ((一社)日本船長協会会誌「船長」第143号 2026年1月)
 研究員 坂本 尚繁 …… 133

2. 造船・船用事業関連

- 1) 「米国・国務省による造船 IVLP」
 (日本海事新聞 2026年1月)
 上席研究員 野村 撰雄 …… 167

3. 海難・海賊関連

- 1) 「諸外国における航行援助施設の維持管理枠組み」
 (日本海事新聞 2026年3月)
 上席研究員 野村 撰雄
 専門調査員 益田 雄真 …… 175

4. 海運政策

- 1) 「ドイツのトン数標準税制をめぐる議論」
(日本海事新聞 2025 年 4 月)
上席研究員 野村 撰雄
元専門調査員 中井 亜弓 …… 183
- 2) 「IMO 第 112 回法律委員会の審議の結果と動向」
(日本海事新聞 2025 年 5 月)
上席研究員 中村 秀之 …… 189
- 3) 「米国の海運政策 (上)」
(日本海事新聞 2025 年 6 月)
上席研究員 野村 撰雄
専門調査員 益田 雄真 …… 195
- 4) 「万国海法会 (CMI) 第 44 回国際会議が東京で開催」
(日本海事新聞 2025 年 7 月)
上席研究員 中村 秀之 …… 199
- 5) 「インドのトン数標準税制」
(日本海事新聞 2025 年 11 月)
上席研究員 野村 撰雄
専門調査員 益田 雄真 …… 207
- 6) 「ダークフリート、シャドーフリートの問題と対応」
(日本海事新聞 2025 年 12 月)
上席研究員 中村 秀之 …… 213
- 7) 「座談会：海洋安全保障の観点から見た海上インフラのあり方」
(計画・交通研究会『会報』2026 年 1 月)
上席研究員 中村 秀之 …… 219

5. 海上荷動き・国際物流

- 1) 「主要コンテナ航路の荷動き動向 (速報値)」
(日本海事センター2025 年 4 月～2026 年 3 月発表)
研究員 後藤 洋政 …… 231

- 11) 「第 5 回 ユーラシア協調安全保障体制をどう構築するか
～一帯一路と国際物流からのアプローチ～」
(東海日中貿易センター会報 11 月号 2025 年 11 月)
客員研究員 福山 秀夫 …… 351
- 12) 「一帯一路が生み出す新たな国際物流サプライチェーン」
(日中経協ジャーナル 1 月号 2025 年 12 月)
客員研究員 福山 秀夫 …… 359
- 13) 「第 6 回 一帯一路とグローバル・サプライチェーンの
グリーン化・デジタル化への展望 ～中国港湾の視点から～」
(東海日中貿易センター会報 2025 年 12 月号 2025 年 12 月前編)
(東海日中貿易センター会報 2025 年 1 月号 2026 年 1 月後編)
客員研究員 福山 秀夫 …… 365
- 14) 「東アジアの国際物流ネットワークの拡大とその展望
～中国の国際複合輸送ネットワークの視点から」
(日本海事新聞 2026 年 2 月)
客員研究員 福山 秀夫 …… 383
- 15) 「発展する中国の港湾戦略 -自動化・グリーン化・鉄道連携」
(日本海事新聞 2026 年 3 月)
客員研究員 福山 秀夫 …… 389

6. 学会、講演会等における論文・研究発表、講演関連

- 1) 「Modeling global and regional economic impacts of greenhouse gas pricing on international shipping and policy implications」
(Ocean & Coastal Management, Volume 269 2025 年 6 月発行)
主任研究員 森本 清二郎
東京大学大学院准教授 柴崎 隆一氏らと共著
※本誌には論文掲載はございません。下記 URL からご覧ください。
<https://doi.org/10.1016/j.ocecoaman.2025.107804>
- 2) 「国際海運の脱炭素化に向けた規制と対応動向」
(CMA CGM Japan 脱炭素セミナー2025 年 7 月)
主任研究員 森本 清二郎 …… 399



- 3) 「一带一路の新展開～ASEAN と南米大陸への拡大と今後の展望～」
 (中国物流研究会 7 月例会 2025 年 7 月)
 客員研究員 福山 秀夫 ……411
- 4) 「一带一路とアジア物流網の新展開」
 (国際アジア共同体学会夏季年次大会 2025 年 7 月)
 客員研究員 福山 秀夫 …… 427
- 5) 「ASEAN と一带一路の連携の現状と展望
 ～陸のシルクロードの視点から～」
 (「第 56 回日中民間交流対話講座」
 神奈川県日中友好協会経済文化交流部会 2025 年 7 月)
 客員研究員 福山 秀夫 …… 439
- 6) 「東アジア国際物流ネットワークの変容と展望—一带一路の視点より—」
 (発表と査読用論文提出／第 42 回日本物流学会全国大会 2025 年 9 月)
 客員研究員 福山 秀夫
 九州国際大学教授 男澤 智治氏 …… 457
- 7) 「近年の IMO 法律委員会における審議の概要」
 (海上保険法研究会 2025 年 9 月)
 上席研究員 中村 秀之 …… 465
- 8) 「Japan's Effort to Promote or Revitalize the Shipping and
 Shipbuilding Industries to Secure Stable Maritime Transport」
 (World Ocean Forum 2025 in Busan 2025 年 10 月)
 上席研究員 中村 秀之 …… 479
- 9) 「国際海運の脱炭素化に関する動向—IMO と EU の動向を中心に—」
 (日本海運集会所セミナー2025 年 11 月)
 上席研究員 森本 清二郎 …… 493
- 10) 「北の釧路、南のシンガポール 北東アジアと欧米の
 ハブ港湾釧路実現に向けて ～一带一路から展望する～」
 (北海道日中友好協会記念講演会 2025 年 11 月)
 客員研究員 福山 秀夫 …… 503
- 11) 「洋上風力発電と海運について」
 (第 36 回海事立国フォーラム in 長崎 2025 年 11 月)
 研究員 坂本 尚繁 …… 531

